微粒化 第19巻65号

2010年3月

目 次

巻頭言 学会の新しい展開			・・・稲村	隆夫・・・ 1
特集号まえがき 特集「ノズル内の流れ」		玉木	 伸茂 , 宋	 明良・・・ 2
解 説 ホール・タイプ・ノズルか	らの液体の微粒化		・・・廣安	博之・・・3
ノズル噴孔内キャビテーシ	ョン流動と液体噴流の	D変形誘起機構 ・・・	・・・・宋	明良・・・ 9
ノズル噴孔内キャビテーシ	ョンを利用した微粒化	と促進ノズルの開発	・・・玉木	伸茂・・・18
ノズル内キャビテーション	の数値シミュレーショ	ョン手法と計算例・	・・・森吉	泰生・・・25
ノズル内キャビテーション	を伴う噴霧微粒化過程	呈のモデリング・・・	・・・小橋	好充・・・32
			・・・千田 ・・・小田 ・・・西田 ・・・大黒	泰生・・・41 二郎・・・42 哲也・・・43 恵哉・・・44 正敏・・・45 典彦・・・46
会告編集後記 2009年度第1回理事会議事金 2009年度第2回理事会議事金 2009年度総会議事録 ILASS Asia 2010 会則・細則 入会案内 維持会員入会案内		入会申込書 維持会員入会申込書 会員名簿の訂正と変更 投稿規定 執筆要綱 原稿割付見本 原稿表紙	· 届 · ·	・・・告 18・・・告 19・・・告 20・・・告 21・・・告 23・・・告 26・・・告 29

表紙写真の説明

題目:液体噴射初期の発達過程大阪産業大学 坂東幸輔氏,高城敏美先生,服部廣司先生,成宮 喜久男先生 ご提供

右図は単円孔ノズルから雰囲気圧力 0.1MPa の窒素中へ軽油をノズル開弁圧 32 MPa で噴射した場合の実験写真である.噴射先端から細い液柱が伸びている様子が観察される.このような実験を公式に発表された例を筆者は知らない.では,どのようにしてそのような液柱が発せられるのだろうか,数値解析で調べてみた.

左図は同様の条件で数値解析を行った結果である.ノズル入口(内径 0.3 mm)は写真の上流 2 mm の位置で,液の初期条件として平坦な速度分布を与えた.ノズルを出る頃には先端外周部から液が伸び,さらに,中心部と外周部に分かれ,中心部へ伸びた液が衝突することによって,下流方向に細い液柱が伸びるとともに,上流側にも細い液柱が伸びることが解った.また,外周部へと向かう液が液滴となっている.

計算で予測するには ,特に工夫をしていない . ただし ,空間刻みが軸方向 ,半径方向ともに $2\,\mu\,\mathrm{m}$, 時間刻みが 1.0e-9 sec であり , 比較的小さいと考えられる .

Atomization Journal of the ILASS-JAPAN March 2010 Vol.19, No.65

CONTENTS

Preface	
New Turn of the ILASS-Japan	· · · · · · · Takao INAMURA · · 1
Preface of Special Issue	
Special Issue "Internal Flows in Nozzles"	· · · Nobushige TAMAKI, Akira SOU · · 2
Review	
Atomization by Means of Hole Type Nozzle	· · · · · · · · · · · · · · · Hiro HIROYASU · · 3
Cavitating Flow in a Nozzle of a Plain Orifice Liquid Jet Deformation	Atomizer and its Effects on
· · · Akira SOU	• • • • • • 9
Development of Atomization Enhancement No	ozzle by Cavitation in Nozzle Hole
· · · Nobushige TAMAKI	• • • • • • • 18
Numerical Simulation Methods and Examples	s for Calculating In-Nozzle Cavitation
· · · Yasuo MORIYOSHI	• • • • • • • 25
Modeling of Cavitation Enhanced Spray Atom	ization
· · · Yoshimitsu KOBASHI	• • • • • • • 32